



日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは こうへい 山田耕平 です

2025.1.1 No.524

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを

ご活用下さい



## 2025年 新しい年の幕開け

# 前向きの変化が加速 杉並をさらに前へ

## 住民のくらし・福祉を優先

2025年の新しい年が幕を開けました。岸本区政のもとで2年半が経過するなか、くらしと福祉を優先し、住民との対話を活かした区政運営が進められています。党区議団は前向きの変化をさらに進めるため論戦に取り組んでいます。2024年は、他区に後れを取っていた福祉施策や生活支援がさらに拡充。物価高騰に対する事業者支援など、様々な施策も前進するなど、変化が加速した年となりました。



学校給食費無償化は私立・国立等も含め実施対象を拡充。就学援助や高齢者補聴器購入助成も拡充、中小企業への物価高騰支援や省エネ家電買い替え促進助成なども実施されました。いずれも党区議団が求めてきた施策です。

## 対話による区政運営進む

児童館やゆうゆう館等、区立施設のあり方は住民との協議により方針を決定し、住民合意の無い都市計画道路についても住民との対話の機会を確保し、道路ありきでは無く、まちづくりの観点も踏まえた協議が進められています。住民の区政参画を保障し、区政運営を進めていくことは重要な変化です。

この変化をさらに加速させ、区民が主人公の杉並区を実現するために、本年も全力を尽くします。

## 中学校区に児童館が無い地域 7館を新設 一般質問で児童館存置・新設の答弁引き出す

昨年の第3回定例会で一般質問に立ち、岸本聡子区長から児童館の新設方針に向けた答弁を引き出しました。質問では、児童館の廃止により、子どもの居場所の減少や地域コミュニティの喪失など様々な問題が発生していることを指摘。子どもの居場所の拠点となる児童館は地域偏在なく配置することを求めました。



岸本区長は、児童館廃止方針を見直し、現在ある児童館については機能強化を図り存置、中学校区に児童館が無い地域では新たな児童館の整備を検討する、と答弁しました。

党区議団は、児童館の廃止が発表された2013年当初から廃止撤回を求め続けてきました。10年に及ぶ論戦と住民の児童館存続を求める声があり、児童館の存続と増設への転換に繋がりました。

児童館が存在しない7つの中学校地域  
(今後、児童館が新たに整備される地域)  
荻窪中、東原中、高円寺中(高円寺学園)、  
東田中 大宮中、和泉中(和泉学園)、向陽中



中学校区に児童館が無い7地域  
で児童館7館を新設(他施設との併設や複合化を前提)

● 荻窪中学校学区でも1館が  
新設されます。



一般質問への答弁  
に立つ岸本聡子区  
長。

# 2024年を振り返って 住民福祉の向上へ

## 社会福祉士の専門性活かして

昨年も引き続き保健福祉委員（副委員長）を務めました。保健福祉委員としては、区議会最長の14年目となりました。社会福祉士の専門性を活かして徹底した論戦を行ない、杉並区の福祉向上に取り組んでいます。

### 今後の児童館も「直営」で運営 ゆうゆう館の福祉的機能を重視

前区政が進めてきた児童館・ゆうゆう館の全館廃止方針は見直しとなりました。

この間の質疑で、今後の児童館も「直営」で運営するとの答弁を引き出しました。児童福祉の観点からも重要です。

ゆうゆう館に付いても、高齢者の拠点として老人福祉法13条（老人福祉の増進のための事業）に基づき存置することを求めたところ、福祉的な視点も含めて見直しが進められています。

### 国保運営協議会の委員として 高過ぎる国保料の引き下げ求める

杉並区国民健康保険事業の運営に関する協議会委員を務め、高過ぎる国民健康保険料の引き下げを求めて徹底した論戦に取り組んでいます。

## 能登半島地震救援募金を実施 震災対策の強化を求める

2024年1月1日に発生した能登半島地震は甚大な被害をもたらしました。日本共産党は直ちに全国で救援募金活動を実施。お預かりした募金は速やかに被災地に届けています。

被災地は未だに復興支援が不十分であり深刻です。日本共産党は、被災者の苦しみに寄り添った支援を進めるよう政府に求めています。



岸本区長に対し、能登半島地震被災地への支援強化とともに、杉並区としての震災対策の総点検と対策強化を求める申し入れを行いました。その後、防災・減災への取り組みが強化され、備蓄品の充実、震災救援所へのポータブル蓄電池の配備、感震ブレーカー設置促進、建物の耐震化・不燃化、学校トイレの洋式便器化の推進等が進みました。



エレベーター閉じ込め様に備蓄キットも配備された。

## 区議団幹事長として 議会運営の正常化に全力

現在、杉並区議会では、議場や委員会の場でのハラスメントに類する発言や野次が頻発しています。こうした事態を受け、区議会全体でのハラスメント研修の必要性が複数の会派から訴えられました。しかし、交渉会派間の合意を得られなかったため、議員有志が全議員に参加を呼びかけ開催することを決定。交渉会派幹事長の山田耕平（共産）、ひわき岳（立憲）、川原口宏之（公明）、松本みつひろ（維無）の4議員が連名で全議員に参加を呼び掛けました。参加した議員は杉並区議会48名中34名となり、議会全体の7割を超えました。引き続き、ハラスメント防止に向け、多くの会派と連携して取り組みを進めます。

### 昨年末に44歳へ

#### 昨年の一コマ

昨年末44歳になりました。議員となりあつと言う間に14年が経過…。この2年は与党側となり、苦労も多いですが、責任を自覚して頑張ります！

## ■ハラスメント講演会参加会派と議員

会派略称	会派人数	参加者数	参加した議員
自民	8	3	浅井くにお、矢口やすゆき、脇坂たつや
共産	6	6	くすやま美紀、小池めぐみ、酒井まさえ、富田たく、山田耕平、和氣みき
立憲	6	6	赤坂たまよ、てらだはるか、ひわき岳、前山なおこ、松本浩一、安田マリ
公明	6	6	おおつき城一、川原口宏之、斉藤りか、中村康弘、山本ひろ子、渡辺富士雄
無都	4	0	
維無	4	4	井口かづ子、鈴木ちづる、田中朝子、松本みつひろ
生ネ	2	2	奥田雅子、そね文子
れ耕	2	2	奥山たえこ、山名かなこ
安心	1	0	
参政	1	0	
革新	1	1	ほらぐちともこ
セン	1	0	
緑グ	1	1	ブランシャール明日香
杉わ	1	1	松尾ゆり
共生	1	1	木梨もりよし
無	1	0	
杉ク	1	1	岩田いくま
f r	1	0	